

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年01月06日

計画の名称	日向の防災力向上による市民の命と暮らしを守る安全で安心なまちづくり（防災・安全）											
計画の期間	平成28年度～令和02年度（5年間）										重点配分対象の該当	○
交付対象	日向市											
計画の目標	南海トラフ巨大地震による地震・津波や集中豪雨等の自然災害に備えるため、総合戦略「元気な“日向市”未来創造戦略」や「日向市地域防災計画」に基づき、緊急輸送路や津波避難施設の計画的な整備を図り、災害に強い安全・安心なまちづくりを推進するの併せ、子供の通学路等の安全対策を実施し、小学校等（避難所）の周辺地域における安全性の向上を図る。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	3,500	A	3,500	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 H27末	中間目標値 H30末	最終目標値 R2末
1	災害時における緊急輸送体制を確保するため、土地区画整理事業地区内における緊急輸送路の機能確保率を73%（H27末）から100%（R2末）に向上させる。 緊急輸送路の機能確保率（%）=（対策を実施した緊急輸送路の延長）/（緊急輸送路の指定延長：1,690m）×100	73%	92%	100%
2	南海トラフ巨大地震発生時における津波からの特定津波避難困難者（11,280人）の解消を図り、浸水区域における避難可能人口率を79%（H27末）から100%（R2末）に向上させる。 津波浸水区域における避難可能人口率（%）=（津波浸水区域内の人数：53,703人 - 特定避難困難者の人数）/（津波浸水区域内の人数：53,703人）×100	79%	94%	100%
3	小学校の周辺地域において、防災土数が増加することにより通学路等の安全性が向上した地域の割合を5.7%（H27）から9%（R2末）に向上させる。 子供の通学路安全率（%）=（地域の防災土数）/（地域の子供人口）×100	6%	8%	9%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H28	H29	H30	H31	R02			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-001	街路	一般	日向市	直接	日向市	区画	改築	日向市駅周辺土地区画整理事業( (都) 富高財光寺通線)(A-1)	区画整理 A=17.6ha	日向市						944	-	
	A01-002	街路	一般	日向市	直接	日向市	区画	改築	財光寺南土地区画整理事業( (都) 富高財光寺通線)(A-2)	区画整理 A=94.6ha	日向市							667	-
											小計						1,611		
市街地整備事業	A13-003	都市防災	一般	日向市	直接	日向市	-	-	地区公共施設等整備(日知屋地区、財光寺地区、平岩地区)(A-3)	避難山 2基、避難タワー 6基、避難路 2箇所、備蓄倉庫1箇所、避難路(道路) 11路線	日向市						1,609	-	
	A13-004	都市防災	一般	日向市	直接	日向市	-	-	都市防災総合推進事業(地区公共): 財光寺(A-3)	地区公共施設(避難山) 2基	日向市							15	-

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H28	H29	H30	H31	R02			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
市街地整備事業	A13-005	都市防災	一般	日向市	直接	日向市	-	-	都市防災総合推進事業(防災拠点):日知屋、財光寺、平岩(A-3)	防災まち拠点(避難所)6基	日向市						249	-	
	A13-006	都市防災	一般	日向市	直接	日向市	-	-	都市防災総合推進事業(地区公共):日知屋、財光寺(A-3)	地区公共施設(道路)11路線	日向市							16	-
										小計							1,889		
										合計							3,500		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 日向市において実施	事後評価の実施時期 事業終了後
	公表の方法 日向市ホームページに掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土地区画整理事業の実施により、災害時における緊急輸送体制の確保に寄与したが、地権者との合意形成や建物移転の遅延等により、事業進捗に遅れが生じたことから、目標値の達成には至らなかった。</li> <li>・津波避難施設の整備を行い、特定津波避難困難者の解消が図られた。</li> <li>・小学校の周辺地域において、防災士数が増加したことにより通学路等の安全性が向上した。</li> </ul>
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難路、備蓄倉庫等の整備により、地震・津波や集中豪雨等の自然災害に備える。</li> <li>・土地区画整理事業の実施により、緊急輸送路の整備や密集市街地の解消を図り、安全・安心なまちを創出する。</li> </ul>	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	緊急輸送路の機能確保率		
	最終目標値	100%	地権者との合意形成や建物移転の遅延等により、事業進捗に遅れが生じたことから、目標値の達成には至らなかった。
	最終実績値	90%	
2	津波浸水区域における避難可能人口率		
	最終目標値	100%	目標値を達成。
	最終実績値	100%	
3	子供の通学路安全率		
	最終目標値	9%	目標値を達成。
	最終実績値	9%	

(参考様式3)

(参考図面)

計画の名称	日向の防災力向上による市民の命と暮らしを守る安全で安心なまちづくり (防災・安全)		
計画の期間	平成28年度 ~ 令和2年度 (5年間)	交付対象	日向市

